

令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

島根県教育委員会

1 目的

この試験は、令和4年度に島根県公立学校教員として採用する候補者を選考するために行います。

2 出願資格

次の(1)～(3)の全てに該当する者が出願できます。

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格事由に該当しない者
- (2) 昭和37年4月2日以降に生まれた者
- (3) 「4 要件」に定める教員免許状等の資格を有する者

3 募集区分等

校種・職種	募集区分		教科(科目等)	募集人数		
小学校 教諭	A	全県		120人程度	135人程度	
	B1	勤務地域限定		石見地域		15人程度
	B2			隠岐地域		
	C	数理		全県		(10人程度) ※小学校全体を含む
	D1	数理 勤務地域限定		石見地域		
	D2			隠岐地域		
	U	英語		全県		
	V1	英語 勤務地域限定		石見地域		
V2	隠岐地域					
中学校 教諭	E	全県	国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭	60人程度	70人程度	
	F1	勤務地域限定	石見地域	国語、社会、数学、理科、英語、音楽、保健体育		10人程度
	F2		隠岐地域	社会、数学		
	G	特別支援教育担当	国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭	(若干名) ※中学校全体を含む		
高等学校 教諭	H	全県	国語、地理歴史及び公民、数学、理科(物理・化学・生物)、英語、芸術(音楽・美術)、保健体育、家庭、情報、農業(園芸・畜産)、工業(電気・機械・建築)、商業、水産(漁業・製造)	38人程度	38人程度	
	J1	勤務地域限定 (採用から10年以上勤務)	石見地域	家庭		(若干名) ※高等学校全体を含む
	J2		隠岐地域	国語、地理歴史及び公民、数学、理科(物理・化学・生物)、英語、保健体育、家庭		
	L	社会人を対象とした選考	農業(園芸・畜産)、工業(電気・機械・建築)、商業、水産(漁業・製造)	(若干名) ※高等学校全体を含む		
	M	助教諭として採用する選考	工業(電気・機械・建築)	(若干名) ※高等学校全体を含む		
特別支援 学校教諭	N	小学部		25人程度		
	O	中学部			技術	
	P	中学・高等部			国語、社会及び地理歴史、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、家庭	

校種・職種	募集区分		教科（科目等）	募集人数
養護教諭	R	全県		10人程度
栄養教諭	S	全県		1人程度
全校種・全職種	T	障がいのある方を対象とした選考		3人程度

4 要件

校種・職種	募集区分	要件
小学校教諭	A	小学校教諭普通免許状の所有者
	B 1	次のア及びイの要件を満たす者 ア 小学校教諭普通免許状の所有者
	B 2	イ B 1：石見地域（大田市・江津市・浜田市・益田市・邑智郡・鹿足郡）に限って勤務できる者 B 2：隠岐地域（隠岐郡）に限って勤務できる者
	C	小学校教諭普通免許状及び中学校教諭普通免許状「数学」又は「理科」の所有者
	D 1	次のア及びイの要件を満たす者 ア 小学校教諭普通免許状及び中学校教諭普通免許状「数学」又は「理科」の所有者
	D 2	イ D 1：石見地域（大田市・江津市・浜田市・益田市・邑智郡・鹿足郡）に限って勤務できる者 D 2：隠岐地域（隠岐郡）に限って勤務できる者
	U	小学校教諭普通免許状及び中学校教諭普通免許状「英語」の所有者
	V 1	次のア及びイの要件を満たす者 ア 小学校教諭普通免許状及び中学校教諭普通免許状「英語」の所有者
V 2	イ V 1：石見地域（大田市・江津市・浜田市・益田市・邑智郡・鹿足郡）に限って勤務できる者 V 2：隠岐地域（隠岐郡）に限って勤務できる者	
中学校教諭	E	中学校教諭普通免許状（国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭）の所有者
	F 1	次のア及びイの要件を満たす者 ア 中学校教諭普通免許状（国語、社会、数学、理科、英語、音楽、保健体育）の所有者 イ 石見地域（大田市・江津市・浜田市・益田市・邑智郡・鹿足郡）に限って勤務できる者
	F 2	次のア及びイの要件を満たす者 ア 中学校教諭普通免許状（社会、数学）の所有者 イ 隠岐地域（隠岐郡）に限って勤務できる者
	G	次のア及びイの要件を満たす者 ア 中学校教諭普通免許状（国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭）及び盲学校、聾学校、養護学校又は特別支援学校教諭普通免許状の所有者 イ 特別支援教育担当教員として勤務できる者
高等学校教諭	H	高等学校教諭普通免許状（国語、地理歴史及び公民、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、家庭、情報、農業、工業、商業、水産）の所有者 ・高等学校教諭「地理歴史及び公民」については、高等学校教諭普通免許状「地理歴史」と「公民」両方の所有者（高等学校教諭普通免許状「社会」の所有者も出願可） ・高等学校教諭「情報」については、高等学校教諭普通免許状「情報」の所有者で、かつ高等学校教諭普通免許状（国語、地理歴史及び公民、数学、理科、英語、家庭）の所有者 ・高等学校教諭「水産（漁業）」については、高等学校教諭普通免許状「商船」の所有者も出願可
	J 1	高等学校教諭普通免許状「家庭」の所有者で、採用から10年以上石見地域（大田市・江津市・浜田市・益田市・邑智郡・鹿足郡）に勤務できる者
	J 2	高等学校教諭普通免許状（国語、地理歴史及び公民、数学、理科、英語、保健体育、家庭）の所有者で、採用から10年以上隠岐地域（隠岐郡）に勤務できる者 ・高等学校教諭「地理歴史及び公民」については、高等学校教諭普通免許状「地理歴史」と「公民」両方の所有者（高等学校教諭普通免許状「社会」の所有者も出願可）
	L	高等学校教諭普通免許状を有しない者で、出願する教科に関する社会的実務経験（実習助手勤務経験を含む：高専・短大・大学卒、大学院修了の者は概ね3年以上、高卒の者は概ね5年以上）を有する者〔特別免許状による採用〕
	M	高等学校教諭普通免許状を有しない者で、大学（電気・機械・建築）の正規の課程（教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程認定を受けたものに限る）を卒業又は令和4年3月末までに卒業見込の者で、工業の関係科目について58単位以上を修得又は修得見込の者〔臨時免許状による採用〕
特別支援学校教諭	N	盲学校、聾学校、養護学校又は特別支援学校教諭普通免許状の所有者で、かつ小学校教諭普通免許状の所有者
	O	盲学校、聾学校、養護学校又は特別支援学校教諭普通免許状の所有者で、かつ中学校教諭普通免許状「技術」の所有者
	P	盲学校、聾学校、養護学校又は特別支援学校教諭普通免許状の所有者で、かつ出願する教科の中学校教諭普通免許状と高等学校教諭普通免許状両方の所有者

校種・職種	募集区分	要件
養護教諭	R	養護教諭普通免許状の所有者
栄養教諭	S	栄養教諭普通免許状の所有者
全校種・全職種	T	(障がいのある方を対象とした選考) 募集区分A～S、U又はVにおいて、採用を希望する区分の定める要件を満たし、次のア～ウに掲げるいずれかの手帳等の交付を受けている者 ア 身体障害者手帳 イ 精神障害者保健福祉手帳 ウ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、児童相談所、障害者職業センター、精神保健指定医による知的障がい者であることの判定書 ※ 上記の手帳等は出願日及び受験日当日において有効であることが必要です。

- 備考
- ・要件の「普通免許状」とは、教育職員免許法に規定する教員免許状（令和4年4月1日現在で有効な免許状）に限ります。
 - ・令和4年3月末までに教員免許状取得見込の者も所有者とみなします。
 - ・日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。この場合、「3 募集区分等」の「校種・職種」欄の「教諭」を「任用の期限を付さない常勤講師」に読み替えます。

5 第1次試験免除の特例

(1) 特例の内容

特例区分	免除される試験
全免除	一般教養・教職教養試験及び専門教養試験
一部免除	一般教養・教職教養試験

(2) 特例の対象

① 現職教諭（正規採用※任期付採用を除く）として勤務している者への特例

現職教諭とは、令和3年5月1日現在、島根県外の国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭（いずれも正規採用※任期付採用を除く）の職にあり、令和4年3月末現在で1年以上（休職、育児休業等の期間を除く）の勤務経験を有する者のことをいう。

特例区分	対象となる校種・職種
① 全免除	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭（農業、工業、水産）、特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭
② 一部免除	高等学校教諭（国語、地理歴史及び公民、数学、理科、英語、芸術、保健体育、家庭、情報、商業）

② 前年度第2次試験の全てを受験した者への特例

特例区分	要件
③ 全免除	次の①～③の要件を全て満たす者 ① 前年度第2次試験選考結果のうち、「面接試験・模擬授業等」の段階がAで、「令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験の第1次試験免除について（通知）」が島根県教育委員会から送付されている者 ② 令和3年5月1日現在、国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭・助教諭・養護教諭・栄養教諭、講師・養護助教諭・学校栄養職員・実習助手・寄宿舎指導員として勤務している者（いずれも非常勤を含む） ③ 前年度試験と同一校種・職種に出願する者
④ 一部免除	次の①～③の要件を全て満たす者 ① 前年度第2次試験の全てを受験した者（令和3年度島根県公立学校教員採用候補者名簿に登載された後、採用を辞退した者、及び特例区分③に該当する者は除く） ② 令和3年5月1日現在、島根県内の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校又は共同調理場に、育休任期付教育職員若しくは臨時的任用教職員（講師・養護助教諭（いずれも非常勤を含む）、学校栄養職員、実習助手、寄宿舎指導員）として勤務している者 ③ 前年度試験と同一校種・職種に出願する者

③ 過去に国公立学校で正規採用（※任期付採用を除く）の教諭等として勤務経験のある者への特例

特例区分	要件
5	一部免除 次の①、②の要件を全て満たす者 ①過去に島根県内、又は県外の国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭（いずれも正規採用※任期付採用を除く）の職で1年以上（休職、育児休業等の期間を除く）の勤務経験のある者 ②令和3年5月1日現在、島根県内の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校又は共同調理場に、育休任期付教育職員若しくは臨時的任用教職員（講師・養護助教諭（いずれも非常勤含む）、学校栄養職員、実習助手、寄宿舎指導員）として勤務している者

④ 大学等の学長又は学部長等から推薦を受けた者への特例

特例区分	要件	対象となる校種・職種
6	一部免除 右の対象となる校種・職種に申し込んだ者で、次の①、②の要件を全て満たす者 ①大学（大学院、教職大学院を含む）が成績優秀と認められた者で、令和4年3月31日までに卒業（修了）見込である者 ②島根県公立学校教員となることを第1志望とする者	中学校教諭（美術、技術、家庭） 高等学校教諭（美術、家庭、情報、農業、工業、商業、水産） 特別支援学校教諭（中学部：技術）

⑤ 教職大学院修了者又は教職大学院修了見込者への特例

特例区分	要件
7	一部免除 教職大学院修了者又は令和4年3月31日までに修了見込である者

6 出願手続き

- (1) 出願期間 **令和3年4月30日（金）9時00分～5月26日（水）17時00分**
- (2) 出願方法 **島根県教員採用試験受験等申込みシステム（インターネット）による出願**
- ① 出願は原則、島根県教員採用試験受験等申込みシステム（以下、「システム」という）でのみ受け付けます。詳しくは、別記「島根県教員採用試験受験等申込みシステムによる出願について」を確認してください。
- ② 特別な事情によりシステムによる出願ができない場合は、あらかじめ島根県教育庁学校企画課までお問い合わせください。
- (3) 留意事項
- ① 車椅子の使用や点字など受験への配慮を希望された場合は、令和3年6月4日（金）までに学校企画課から連絡します。
- ② 募集区分Tの出願者は、障がいの程度に応じて、試験の一部を免除する場合があります。該当者には令和3年6月4日（金）までに学校企画課から連絡します。

(4) 提出書類（該当する出願者のみ）

該当区分	提出書類等		
特例区分1及び2の出願者	在職証明書	1部	・令和3年5月1日現在、島根県外の国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭（いずれも正規採用※任期付採用を除く）として勤務していることを所定の様式により証明を受けること ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること
特例区分3の出願者	在職証明書	1部	・令和3年5月1日現在、国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭・助教諭・養護教諭・栄養教諭、講師・養護助教諭・学校栄養職員（いずれも非常勤を含む）、実習助手、寄宿舎指導員として勤務していることを所定の様式により証明を受けること ただし、 島根県内の公立学校に勤務している者は除く ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること
	免除対象であることを証明する書類	1部	・「令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験の第1次試験免除について（通知）」の写し（コピー）
特例区分5の出願者	履歴証明書	1部	・過去に国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭（いずれも正規採用※任期付採用を除く）として勤務していたことを所定の様式により証明を受けること ただし、 島根県で正規教諭等であった者を除く ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること

該当区分	提出書類等		
特例区分6 の出願者	成績証明書	1部	・大学等の様式による ・大学院在学中の者は、大学及び大学院の成績証明書を提出すること
	推薦書	1部	・大学、大学院等の推薦書 ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること
特例区分7 の出願者	教職大学院 修了証明書 又は 教職大学院 修了見込証明書	1部	・教職大学院の様式による
募集区分L の出願者	社会的実務経験 申出書	1部	・所定の様式に必要事項を記入し提出すること ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること
募集区分M の出願者	単位修得証明書 等	1部	・大学が発行する学力に関する証明書、単位修得証明書等
募集区分T の出願者	障害者手帳等の 写し（コピー）	1部	・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳又は知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、児童相談所、障害者職業センター、精神保健指定医による知的障がい者であることの判定書の写し（コピー）は、氏名、生年月日、等級及び障害名が記載されたページ（A4版）とすること ※原本については、第2次試験受付時に提示を求める

・令和3年6月8日（火）必着で学校企画課まで郵送すること。

・提出先 〒690-8502 島根県松江市殿町1番地 島根県教育庁学校企画課

※封筒の表に「教員採用試験提出書類在中」と朱書きすること。

※簡易書留郵便等の適切な方法で郵送すること。郵便事故等については一切配慮しません。

7 選考試験

(1) 期日及び会場

① 第1次試験

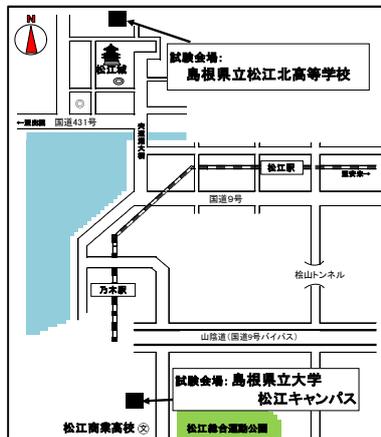
期日 令和3年7月11日（日）

会場 県内会場：島根県立松江北高等学校（松江市奥谷町）、島根県立大学松江キャンパス（松江市浜乃木）

大阪会場：JEC日本研修センター江坂（吹田市江坂町）

※日程、会場及び携行品の詳細については、受験票と併せて、システムに登録した者の個人専用ページ（以下、「マイページ」という）で通知します。

※会場等の都合により、希望の試験地とならない場合もあります。

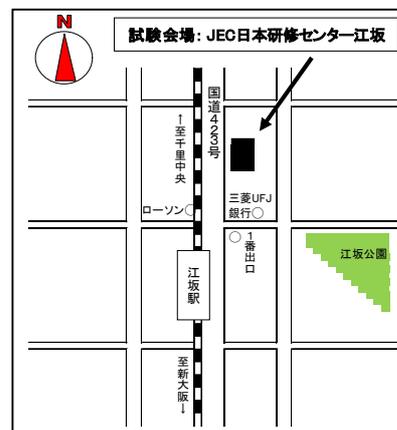


島根県立松江北高等学校（松江市奥谷町）

- ・JR山陰本線松江駅より
レイクライン 約15分
「塩見縄手」下車、徒歩約6分

島根県立大学松江キャンパス（松江市浜乃木）

- ・JR山陰本線松江駅より
松江市営バス 南循環線外回り 約30分
「県立大学前」下車、徒歩約1分



JEC日本研修センター江坂（吹田市江坂町）

- ・地下鉄御堂筋線「江坂駅」
1番出口から徒歩約1分

(注) 各会場とも駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。また、近隣商業施設等への無断駐車はご迷惑となりますので、絶対におやめください。なお、大阪会場については駐輪場がありませんので、自転車、バイクでの来場についてもご遠慮ください。

② 第2次試験

期日 令和3年8月16日（月）～8月23日（月）

※詳細は第1次試験選考結果に併せて、マイページで通知します。

(2) 第1次試験 校種・職種、募集区分、教科(科目等)別試験会場

※○印のある会場で試験を実施します。

校種・職種、募集区分、教科(科目等)		県内会場	大阪会場
小学校教諭		○	○
中学校教諭	国語、社会、数学、理科、英語、技術、家庭	○	○
	音楽、美術、保健体育	○	—
高等学校教諭	国語、地理歴史及び公民、数学、理科(物理・化学・生物)、英語、家庭	○	○
	芸術(音楽・美術)、保健体育、情報、農業(園芸・畜産)、工業(電気・機械・建築)、商業、水産(漁業・製造)	○	—
特別支援学校教諭	小学部、中学部(技術)、中学・高等部(国語、社会及び地理歴史、数学、理科、英語、家庭)	○	○
	中学・高等部(音楽、美術、保健体育)	○	—
養護教諭		○	○
栄養教諭		○	—
障がいのある方を対象とした選考		○	—

※障がいのある方を対象とした選考については、原則として島根県内の会場で試験を実施します。

(3) 試験内容等

校種・職種	試験日 募集区分 内容	第1次試験(筆記試験)		第2次試験	
		7月11日(日)		8月16日(月)～8月23日(月)	
小学校教諭	A	●小学校教諭として必要な専門的知識や教養		実技試験	
	B1・B2 C D1・D2 U V1・V2				
中学校教諭	E F1・F2	●中学校教諭として必要な各教科の専門的知識や教養		○英語受験者は、英会話 ○音楽受験者は、音楽実技 ○美術受験者は、美術実技 ○保健体育受験者は、保健体育実技	
	G	●特別支援学校教諭として必要な専門的知識や教養	●中学校教諭として必要な各教科の専門的知識や教養		
高等学校教諭	H J1・J2 L M	●高等学校教諭として必要な各教科(科目等)の専門的知識や教養 ○理科(物理・化学・生物)受験者については、理科全般及び該当科目の専門的知識や教養 ○農業(園芸・畜産)受験者については、農業全般及び該当分野の専門的知識や教養 ○工業(電気・機械・建築)受験者については、工業全般及び該当分野の専門的知識や教養 ○水産(漁業・製造)受験者については、水産全般及び該当分野の専門的知識や教養		模 擬 授 業 小 面 論 文 接	
	N O P	●特別支援学校教諭として必要な専門的知識や教養	●小学校教諭として必要な専門的知識や教養 ●中学校教諭として必要な教科の専門的知識や教養 ●中・高等学校教諭として必要な各教科の専門的知識や教養		
養護教諭	R	●養護教諭として必要な専門的知識や教養		ロール プレイング	●養護に関する実技
栄養教諭	S	●栄養教諭として必要な専門的知識や教養		場面指導	
全職種・全職種	T	(障がいのある方を対象とした選考) 願書に記載した募集区分(A～S、U又はVのいずれか)の内容を実施		願書に記載した募集区分(A～S、U又はVのいずれか)の内容を実施	

※中学校教諭特別支援学級担当及び特別支援学校教諭は、特別支援教育の専門教養試験と各教科の専門教養試験を合わせて120点

(4) 試験結果の通知

① 第1次試験 令和3年7月28日(水)

② 第2次試験 令和3年10月6日(水)

※いずれの場合も、午前9時に県庁前掲示板及び島根県教育庁学校企画課ホームページ

(<https://www.pref.shimane.lg.jp/gakkokikaku/>)にも掲載するとともに、マイページで通知します。

(5) その他

第2次試験受験者には、第2次試験日に次の書類の提出を求めます。

対象	提出書類等		
受験者全員(L・M区分を除く)	教員免許状の証明書等	1部	<p>出願時に入力した全ての普通免許状について、次の書類を提出すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ●既に取得している免許状 <ul style="list-style-type: none"> ・ア又はイのいずれかの書類 <ul style="list-style-type: none"> ア 授与証明書(授与された都道府県教育委員会へ要申請)又は普通免許状の写し(コピー) イ 更新講習修了確認証明書の写し(コピー) ※島根県教育委員会において授与された普通免許状については、ア又はイの書類提出不要 ※免許状記載の氏名や本籍地に変更がある場合には、変更を証明する書類(戸籍抄本等)を添付すること ●これから取得見込の免許状 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月卒業又は修了時取得見込の免許状は、大学が発行する免許状取得見込証明書 ・通信教育の科目等履修又は認定講習受講等により随時取得見込の免許状は、免許取得可能であることを証明する書類(学力に関する証明書、単位修得証明書等)
該当者のみ	英語資格等所有者の証明書	各1部	<ul style="list-style-type: none"> ●英語資格等所有者 <ul style="list-style-type: none"> ・主催団体が発行した公式証明書の写し(コピー) ※出願時に入力した級・スコアのものであること
	学校図書館司書教諭講習の修了証書等	1部	<ul style="list-style-type: none"> ●現に学校図書館司書教諭の資格を有する者 <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学大臣が授与した修了証書の写し(コピー) ●修了証書取得見込(令和4年4月1日現在で修了証書を所有していること)の者 <ul style="list-style-type: none"> ・既に修得している単位修得証明書(放送大学については成績通知書の写し(コピー))及び単位修得予定科目が分かるものを所定の様式に記入して提出すること ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること
	社会教育主事講習修了証書又は社会教育主事養成課程の単位修得証明書等	1部	<ul style="list-style-type: none"> ●現に社会教育主事講習を修了している者 <ul style="list-style-type: none"> ・修了証書の写し(コピー) ●現に社会教育主事養成課程を修了している者 <ul style="list-style-type: none"> ・単位修得証明書 ●修了見込(令和4年4月1日現在で社会教育主事講習又は社会教育主事養成課程を修了していること)の者 <ul style="list-style-type: none"> ・既に修得している単位修得証明書及び単位修得予定科目が分かるものを所定の様式に記入して提出すること ※様式は、島根県教育庁学校企画課ホームページよりダウンロードすること

8 選考にあたって考慮する事項

考慮する事項	校種・職種(学部・教科)						加点(注1)
	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	養護教諭	栄養教諭	
中学校の複数教科の普通免許状を所有していること	—	○	—	—	—	—	5点
高等学校の複数教科の普通免許を所有していること	—	—	○ (水産受験者)	—	—	—	5点
複数の種別・領域又は教科の普通免許状を所有していること	—	—	—	○	—	—	5点
盲学校、聾学校、養護学校又は特別支援学校教諭普通免許状を所有していること	○	○	○	—	—	—	5点
「情報」の普通免許状を所有していること	—	—	○ (情報受験者以外)	—	—	—	5点
中学校「英語」又は高等学校「英語」の普通免許状を所有していること	○	—	—	—	—	—	5点 ※いずれか
実用英語技能検定2級以上、TOEFL iBT42点以上、TOEIC550点以上のいずれかを取得していること(注2)	○	—	—	—	—	—	5点
実用英語技能検定準1級以上、TOEFL iBT80点以上、TOEIC785点以上のいずれかを取得していること(注2)	—	○ (英語受験者)	○ (英語受験者)	○ (中学・高等部英語受験者)	—	—	5点
ポルトガル語での日常会話等を理解し、口頭で表現できる程度の語学力を有していること(注3)	○	○	—	—	—	—	5点
社会教育主事講習修了者又は社会教育主事養成課程修了者 ※令和4年4月1日現在で社会教育主事講習又は社会教育主事養成課程を修了していること	○	○	○	○	—	—	3点
学校図書館司書教諭講習の修了者 ※令和4年4月1日現在で修了証書を所有していること	○	○	○	○	—	—	3点
スポーツ、芸術、学術、国際貢献等、特に優れた実績・資格等を有すること	○	○	○	○	○	○	5点

(注1) 加点は筆記試験に加えることとし、上限は10点とする。

(注2) TOEICにおけるIPテストのスコアも対象とする。

(注3) ポルトガル語での口頭面接を第2次試験で実施する。

9 教員採用候補者名簿登載等

- (1) 第2次試験合格者を、令和4年度島根県公立学校教員採用候補者名簿（以下「名簿」という。）に登載します。この場合、出願した校種と異なる校種に登載することがあります。
- (2) 名簿に登載された校種と異なる校種に配置し、当分の間勤務することがあります。
- (3) 名簿登載期間は、登載された日から令和5年4月1日までとします。
- (4) 現に大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）に在学中の者で、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に専修免許状取得見込の者にあつては、名簿登載後の申し出により、名簿登載期間内での採用延期を認めます。また、大学院1年生で長期在学プログラム等を利用して専修免許状取得見込の者にあつては、名簿登載後の申し出により、名簿登載期間は登載された日から令和6年4月1日までとし、名簿登載期間内での採用延期を認めます。
- (5) 令和4年4月に大学院等へ進学し、令和6年3月31日までの間に専修免許状取得見込の者にあつては、名簿登載後の申し出により、名簿登載期間は登載された日から令和6年4月1日までとし、名簿登載期間内での採用延期を認めます。
- (6) 高等学校（水産（漁業））の名簿登載者で、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に海技免状（3級海技士）取得見込の者にあつては、名簿登載後の申し出により、名簿登載期間内での採用延期を認めます。
- (7) 社会人を対象とした選考（募集区分L）における高等学校教諭（特別免許状）の採用にあつては、教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要があります。免許状取得に要する経費は自己負担とします。
- (8) 助教諭として採用する選考（募集区分M）における高等学校助教諭（臨時免許状）の採用にあつては、教育職員検定に合格し、臨時免許状の授与を受ける必要があります。臨時免許状の有効期間（3年）内に「職業指導」等の単位を修得し、当該普通免許状を取得すれば、日本国籍を有する者にあつては教諭に、日本国籍を有しない者にあつては任用の期限を付さない常勤講師に任用することとします。免許状取得に要する経費は自己負担とします。
- (9) 選考結果の情報提供については、以下のように行います。
 - ・第1次試験結果は、第1次試験を受験した者のうち第2次選考の対象とならなかった者に対して情報提供します。
 - ・第2次試験結果は、第2次試験を受験した者のうち名簿に登載されなかった者に対して第1次試験結果及び第2次試験結果を情報提供します。
- (10) 選考にあつて考慮する事項に係る免許状等を取得できなかった場合には、名簿の登載を取り消すことがあります。
- (11) 出願資格を失った場合又は提出書類に虚偽の記載があった場合には、名簿の登載を取り消します。
- (12) 名簿登載後、教員としてふさわしくない事実が判明した場合には、名簿の登載を取り消します。

10 育休任期付教育職員採用候補者名簿への登載

島根県公立学校教員採用候補者選考試験と併せて、育休任期付教育職員の選考を実施し、選考に合格した希望者を「島根県育休任期付教育職員採用候補者名簿」（以下「任期付採用候補者名簿」という。）に登載します。任期付採用候補者名簿登載期間は、令和5年4月1日までとします。育休任期付教育職員は、育児休業を取得する教員の代替（講師等）として配置されます。ただし、任期付採用候補者名簿に登載されても採用されない場合や、臨時的任用教職員として採用される場合があります。

なお、任期付採用候補者名簿への登載希望の有無については、合否には関係しません。

※育休任期付教育職員について

育休任期付教育職員は育児休業を取得する教員の代替として勤務する職員で、正規教員と同様の勤務に従事します。任期が定められていること、育児休業等を取得できないことを除き、勤務時間、週休日、休暇等及び勤務については、正規教員と同様の扱いとなります。

任期は、原則として教員の育児休業期間等に応じて設定（3年未満）されます。なお、育児休業期間が短縮された場合等において、人事異動を行うことがあります。また、教員の育児休業の取得状況によっては、任期付採用候補者名簿に登載されても採用されない場合や、育児休業前の産前・産後休暇取得時の代替等として、臨時的任用教職員の身分で任用される場合があります。

11 その他

- (1) この選考試験に関する問い合わせ先は次のとおりです。

〒690-8502 島根県松江市殿町1番地 島根県教育庁学校企画課
電話 (0852) 60-0766 又は 090-5700-7953 (平日8時30分から17時15分)
- (2) 自然災害等により、やむを得ず試験日程等を変更する場合は、島根県教育庁学校企画課ホームページ (<https://www.pref.shimane.lg.jp/gakkokikaku/>) 及びマイページでお知らせします。
- (3) 出願内容に変更が生じた場合は、速やかにマイページから届け出てください。ただし、校種・職種・募集区分・教科（科目等）の変更はできません。
- (4) この試験において提出された書類は、一切返却しません。

別記

島根県教員採用試験受験等申込みシステムによる出願について

第1 出願方法

出願は原則、島根県教員採用試験受験等申込みシステム(以下、「システム」という)でのみ受け付けます。特別な事情によりシステム(インターネット)による申込みができない場合は、あらかじめ島根県教育庁学校企画課までお問い合わせください。

なお、募集区分及び特例区分によっては、システムでの申込みに加えて、別途郵送等により書類の提出が必要な場合がありますので、実施要項4ページ(6出願手続き (4)提出書類)をよくご確認ください。

第2 島根県教員採用試験受験等申込みシステムによる出願受付期間

令和3年4月30日(金) 9時00分 から 令和3年5月26日(水) 17時00分 まで

システムによる出願は、受験者事前登録(以下、「エントリー」という)と本申込みの2段階方式となっています。

※島根県教員採用試験受験等申込みシステムのサーバーの時刻を基準とし、この間に本申込みが到達したものに限り受け付けます。なお、メンテナンス等のためシステムが停止する場合があります。また、通信障害、機器障害等によるトラブルについても一切考慮しませんので、必ず余裕を持って早めに申込みをしてください。受付期間内に本申込みが完了しなかった場合、受験できません。

※4月30日(金)の受付開始まで、システムによる本申込みを行うことはできません。本申込み時に入力していただく項目等は別表[申請項目]を参照してください。なお、システムのエントリーは、受付期間前から登録可能です。

第3 注意事項

(1) インターネット環境

- ・インターネット環境にあるパソコンやスマートフォン等が必要です。
- ・推奨 OS : Windows8.1、Windows10、macOS ※いずれも日本語版のみ対応、最新版推奨
- ・推奨ブラウザ : InternetExplorer11、Edge、Chrome、Safari ※いずれも最新版推奨

(2) メールアドレス

- ・継続して利用できる個人のメールアドレスが必要です。
- ・システムの利用者が、常時閲覧可能なメールアドレスを設定してください。(スマートフォン、携帯電話のメールアドレス可)
- ・メールの受信制限を行っている場合は、「shimane_gakkokikaku@mail.axol.jp」からの URL 付きメールを受信できる設定にしておいてください。
- ・メールソフトによっては、自動的に迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、ご注意ください。
- ・登録したメールアドレスを変更する場合は、マイページにログイン後「登録情報修正」から登録内容の変更を行ってください。

(3) 写真データ

- ・本申込み時に、令和3年4月以降に正面から上半身を撮影した写真データの登録が必要です。
- ・登録可能なファイル形式は、jpg、jpeg、png のみです。その他のファイル形式は登録できません。
- ・推奨サイズは縦 690 ピクセル、横 536 ピクセル、縦横比 4.5×3.5 の比率です。
- ・写真データの登録が困難な場合は、システムによる本申込み後、令和3年5月26日(水)までに、写真1枚(縦 4.5 cm×横 3.5 cm)に写真送付書(次頁参照)を添えて島根県教育庁学校企画課あて(〒690-8502 松江市殿町1番地)に郵送(必着)してください。

(4) 受験票の印刷

- ・受験票は、各自がシステムから PDF 形式のファイルをダウンロードし、A4サイズの普通紙に印刷して作成してください。
- ・プリンターがなく、コンビニエンスストアのプリントサービスも利用できないなど、どうしても印刷ができない場合は、印刷した受験票(通常のコピー用紙に印刷したもの)を郵送します。
- ・郵送を希望する場合は、システムによる本申込み後、令和3年6月8日(火)までに、受験票送付依頼書(次頁参照)に返信用封筒を添えて島根県教育庁学校企画課あて(〒690-8502 松江市殿町1番地)に郵送(必着)してください。

第4 島根県教員採用試験受験等申込みシステムによる出願の流れ

(1) 受験者事前登録(エントリー) : システムにアクセスし、エントリーを行う

[受付期間前から登録可能]

- ・システムによる出願を行うためには、あらかじめ、エントリーを行う必要があります。
- ・以下のサイトにアクセスしてエントリーを行ってください。

[エントリーフォーム : https://job.axol.jp/cr/s/shimane_gakkokikaku_22/entry/]⇒



- ・本システムでは、機種依存文字は使用できません。
- ・登録時に取得する「ID番号」と「パスワード」は以後の手続きに必要ですので、必ず控えをとり、忘れないようにしてください。また、他人に知られないよう取扱いには注意してください。

(2) 本申込み : システムのマイページから本申込みを行う

[令和3年4月30日(金) 9時00分 から 令和3年5月26日(水) 17時00分 まで]

- ・エントリー時に登録したメールアドレスに送付されたメール、又は以下のサイトにアクセスしてください。
[マイページログイン : https://job.axol.jp/cr/s/shimane_gakkokikaku_22/mypage/login]⇒
- ・エントリー時に取得した「ID番号」と「パスワード」を入力し、マイページにログインしてください。
- ・マイページのメニューにある「受験資格登録フォーム」にアクセスし、必要項目を入力し登録してください。
- ・上記の登録が完了すると、マイページのメニューに「証明写真登録フォーム」が表示されるのでアクセスし、証明写真の登録を行ってください。
- ・「証明写真」の登録が完了すると、本申込みは完了です。
- ・本申込みが完了すると、登録メールアドレス及びマイページのレターボックス宛てに「出願(本申込み)完了のお知らせ」を自動送信します。このメール等が届かない場合、必ず受付期間中に島根県教育庁学校企画課へお問い合わせください。



(3) 申込内容の確認 : システムのマイページから申込内容の確認を行う

[本申込み直後から確認可能]

- ・マイページのメニューにある「申込内容」から、申込内容の照会を行ってください。
- ・申込内容に誤り等があった場合、マイページのメニュー「申込内容修正依頼」から、届け出てください。ただし、校種・職種、募集区分、教科(科目等)の変更はできません。
- ・内容審査の結果、島根県教育庁学校企画課から電話やメールで問い合わせをすることがあります。

(4) 受験票の出力 : システムのマイページから、受験票をダウンロードする

[6月中旬から下旬]

- ・登録メールアドレスに「受験票交付のお知らせ」の電子メールを送信します。7月に入ってもメールが届かない場合は、島根県教育庁学校企画課へお問い合わせください。
- ・マイページにログインし、メニュー「受験票出力」から、受験票をA4サイズの普通紙に印刷(モノクロ印刷可)し作成してください。
- ・受験番号、任期付採用併願の有無、氏名、募集区分、1次試験試験地及び自身の顔写真が印刷されていることを確認してください。

<<写真送付書及び受験票送付依頼書について>>

任意の用紙(A4サイズとすること)にそれぞれ次の内容を明記すること

	写真送付書	受験票送付依頼書
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・(表題) 写真送付書 ・写真を送付する旨及び写真の登録が困難な理由 ・送付日 ・ID番号 ・氏名 ・郵便番号、住所 ・電話番号 	<ul style="list-style-type: none"> ・(表題) 受験票送付依頼書 ・受験票を郵送希望する旨及び印刷できない理由 ・送付日 ・ID番号 ・氏名 ・郵便番号、住所 ・電話番号
添付書類	<ul style="list-style-type: none"> ・写真1枚(縦 4.5 cm × 横 3.5 cm) 	<ul style="list-style-type: none"> ・返信用封筒1枚(300円分の切手を貼った、あて先明記(郵便番号、住所、氏名(「様」をつける))の返信用封筒(角形2号:332mm × 240mm))

※郵送する封筒の表には、それぞれ「教員採用試験関係書類在中」又は「教員採用試験受験票送付依頼書在中」と朱書きすること。

※簡易書留郵便等の適切な方法で郵送すること。郵便事故等については一切考慮しない。

第5 島根県教員採用試験受験等申込みシステムに関する問い合わせ先

- ・島根県教育庁学校企画課(電話 0852-60-0766/090-5700-7953 平日 8:30~17:15)

申請項目	説明	選択肢
■ 基本情報		
漢字氏名	全角入力	
カナ氏名	全角カタカナ入力	
性別	性別を選択	[男性、女性、その他]
生年月日	西暦で入力	西暦(1962-2006)
現住所		
郵便番号	半角数字7桁で入力し、「郵便番号から検索」をクリック (現住所が日本国外の場合は、「日本国外の場合」にチェック)	
都道府県	自動表示された都道府県を確認	
市区郡町村	自動表示された市区郡町村を確認	
町域・番地	自動表示された住所に続けて、番地、アパート名・部屋番号等を追加入力 (機種依存文字は使用不可、ローマ数字は算用数字に置き換えるなどして入力)	
建物名・部屋番号等		
電話番号		
連絡先電話番号	携帯電話等、日中でも連絡がとれる電話番号を入力	
他の電話番号	上記以外に連絡がとれる電話番号を入力(ない場合は入力不要)	
現住所以外の住所	(現住所以外にない場合はチェック)	
郵便番号		
都道府県		
市区郡町村	「現住所」以外の住所がある場合、現住所同様に入力	
町域・番地		
建物名・部屋番号等		
電話番号	連絡がとれる他の電話番号を入力(ない場合は入力不要)	
■ 出願内容		
○設問1 特例区分	特例区分により出願する場合は、特例区分リストから選択 特例によらない場合は、「0:特例なし」を選択	特例区分リスト
○設問2 募集区分		
校種・職種等	出願する校種・職種等で該当するものを選択 「障がいのある方を対象とした選考(全校種・全職種)」を選択した場合、さらに該当する校種・職種等を選択	出願コード表
募集区分・教科等	出願する募集区分・教科等(出願コード)を選択	出願コード表
○設問3 第1次試験希望試験地	希望する試験地を選択(第1次試験全免除者は免除を選択)	[県内、大阪、免除]
○設問4 任期付採用併願	育休任期付教育職員採用候補者名簿への掲載希望の有無を選択	[有り、なし]
○設問5 受験上の配慮		
受験への配慮希望	車椅子の使用や点字・拡大鏡の使用など、受験への配慮の希望の有無を選択	[なし、希望する]
配慮希望の概要	希望する配慮の概要について、100文字以内(改行する場合は3行以内)で入力(配慮希望なしの場合入力不要)	
○設問6 教員免許状	所有するすべての教員免許状(令和4年3月末までの取得見込を含む)について、教科・領域ごとに入力 ただし、同学校種、同教科・同種別・同領域の免許状を複数所有している場合は、上級の免許状のみ入力(例:中学校一種国語と中学校二種国語の両方を所有している場合、中学校一種国語のみ入力) 免許が複数ある場合は、小、中、高、特支、養教、栄教、幼の順に入力し、さらに、専修、一種、二種の順に入力(例:中学校専修理科、中学校二種数学、高等学校専修理科の順に入力)	
【免許1】		
校種・種類	免許1の校種・種類を選択	教員免許一覧表、なし【免許1】のみ
教科・領域	免許1の教科・領域を選択	教員免許一覧表
取得状況	免許1の取得状況を選択(取得見込は令和4年3月末までの取得見込に限る)	[取得済み、取得見込]
授与年月日	免許1の授与年月日を入力(取得見込の場合は入力不要)	西暦(1981-2021)
授与権者	免許1の授与権者である教育委員会の都道府県を選択(取得見込の場合は入力不要)	
【免許2】～【免許8】		
【免許9他】	免許1～免許8で入力できない教員免許状がある場合は、校種・種類、教科・領域、授与年月日、授与権者(取得見込は見込)を記入(複数ある場合は「/」(スラッシュ)で区切る) 例)高一種理科H29.3.24島根県/盲特殊教科一種理療H19.3.31東京都/幼専修見込	
教員免許有効期限	取得済みの教員免許状がある場合は、有効期間満了日又は修了確認期限を入力(取得見込のみの場合等は入力不要)	西暦(2009-2034)

申請項目	説明	選択肢
○設問7 関連資格	次のうち、保有する資格(取得見込を含む)があれば選択(複数選択可) ※社会教育士は社会教育主事となりうる資格を含む	[栄養士、管理栄養士、 学校図書館司書教諭、司 書、社会教育士、海技 士、看護師]
○設問8 主専攻分野	社会、地理歴史及び公民、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、農業、工 業、水産、商業を受験する者は、主専攻分野を具体的に記入 [世界史、日本史、地理、倫理、政治、経済、物理、化学、生物、地学、ピア ノ、音楽、絵画、彫塑、陸上競技、バスケット、食物、被服、園芸、農業土木、 食品製造、畜産、電気、機械、建築、漁業、機関、製造、栽培、簿記会計、経 営情報、等]	
○設問9 選考にあたって 考慮する事項	(選考にあたって考慮する事項に該当する者のみ入力)	
英語資格 実用英語技能検定	実用英語技能検定の級を選択(小学校受験者:2級以上、英語受験者:準1 級以上)	[2級、準1級、1級]
英語資格TOEFL iBT	TOEFL iBTのスコアを半角数字で入力(小学校受験者:42点以上、英語受 験者:80点以上)	
英語資格TOEIC	TOEICのスコアを半角数字で入力(小学校受験者:550点以上、英語受験 者:785点以上)	
ポルトガル語語学力	ポルトガル語での日常会話等を理解し、口頭で表現できる程度の語学力を 有している者は、有りを選択(小学校・中学校受験者)	[なし、有り]
学校図書館司書教諭講習	学校図書館司書教諭講習の修了証書の取得状況について選択(小学校・中 学校・高等学校・特別支援学校受験者)	[なし、取得済み、取得見 込]
学校図書館司書教諭講習修了 証書の取得年月	修了証書の取得(見込)年月を入力	西暦(1981-2022)
社会教育主事講習等	社会教育主事講習又は社会教育主事養成課程の修了状況について選択 (小学校・中学校・高等学校・特別支援学校受験者)	[なし、修了、修了見込]
社会教育主事講習又は社会教 育主事養成課程の修了年月	講習又は養成課程の修了(見込)年月を入力	西暦(1981-2022)
スポーツ芸術等の実績	スポーツ、芸術、学術、国際貢献等、特に優れた実績・資格等を有している者 は、具体的に記入(100文字以内、改行する場合は3行以内)	
○設問10 出身(在学) 高等学校等		
高等学校等名	出身(在学)高等学校等名を入力	
卒業年月	西暦で入力	西暦(1978-2022)
修学区分	該当の修学区分を選択	[卒業、中退]
○設問11 出身(在学)大学等		
大学等区分	出身(在学)大学等について、該当する区分を選択 (短期大学の場合も、こちらに <input type="checkbox"/>) (高卒及び高専卒の場合は、高卒等を選択し、大学等名は <input type="checkbox"/>)	大学等区分リスト
大学等名	大学等名を入力	
学部、学科等名	学部、学科・課程、専攻等を入力	
養成課程区分	該当する養成課程のコードを選択	養成課程区分リスト
卒業年月	西暦で入力	西暦(1981-2022)
修学区分	該当の修学区分を選択	修学区分リスト
○設問12 出身(在学)大学院等	(大学院等に入学していない場合は <input type="checkbox"/>)	
大学院等区分	出身(在学)大学院等について、該当する区分を選択	大学院等区分リスト
大学院等名	大学院等名を入力	
研究科・専攻等	研究科、専攻等を入力	
養成課程区分(院)	該当する養成課程のコードを選択	養成課程区分(院)リスト
修了年月(院)	西暦で入力	西暦(1985-2022)
修学区分(院)	該当の修学区分を選択	修学区分(院)リスト
○設問13 その他出身(在学) 大学等	(特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科等は <input type="checkbox"/>)	
その他大学等区分	その他大学等について、該当する区分を選択	他大学等区分リスト
その他大学等名	大学等名を入力	
学部、学科等名(他)	学部、学科・課程、専攻等を入力	
卒業・修了年月(他)	西暦で入力	西暦(1981-2022)
修学区分(他)	該当の修学区分を選択	修学区分リスト
受講中通信教育等	科目等履修生や通信教育を現在受講中の者のみ、大学等名を入力	
○設問14 現在の勤務状況等		
現職種	令和3年5月1日現在における勤務先・職種等(現職種区分)を選択	現職種区分リスト
現勤務先	令和3年5月1日現在の勤務先を具体的に <input type="checkbox"/> (学生や無職の場合は <input type="checkbox"/>)	

申請項目	説明	選択肢
講師等職員番号	令和3年5月1日現在、島根県で常勤又は非常勤の講師等として勤務している者(島根県教育委員会の任命によるものに限る)は、現在の職員番号を入力(半角英数字6桁)	
○設問15 勤務経験等		
経験職種	令和4年3月時点の職歴・勤務経験について、該当する区分を選択	経験職種区分リスト
常勤講師経験年月	過去の県内・県外の勤務経験も含め、常勤の講師等としての経験年月を、令和4年3月31日現在の見込みで入力(勤務経験がない場合は入力不要)	
正規教員経験年月	過去の勤務経験も含め、正規教員としての経験年月を、令和4年3月31日現在の見込みで入力(勤務経験がない場合は入力不要)	
企業等経験年数	民間企業等の、教職以外の勤務経験年数(アルバイト等は除く)について、令和4年3月31日現在の見込みで選択(勤務経験がない場合は選択不要)	[3年未満、3年以上]
○設問16 賞罰		
賞罰の有無	賞罰の有無を選択 入力する賞罰の対象は、全国レベルでの教職に係る受賞歴、罰金刑以上(道路交通法違反を除く)の刑罰歴及び懲戒(免職・停職・減給・戒告)処分歴に限る	[有り、なし]
賞罰を受けた年月	西暦で入力	西暦(1962-2022)
賞罰の内容	賞罰の内容を具体的に入力 例)文部科学大臣優秀教職員表彰受賞、飲酒運転による懲戒免職処分	
○設問17 備考欄		
備考欄	選択肢にない事項や特記事項がある場合は入力(200文字以内、改行する場合は4行以内)	
○設問18 出願資格確認		
出願資格確認	「私は、この試験に必要な出願資格を全て満たし、かつ、地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格事由に該当していません。また、この出願内容は事実に相違ありません。」 上記内容で間違いのない場合はチェック	

出願コード表

校種・職種等	募集区分	校種・職種	教科等	出願コード	特例区分	募集区分	
					1、2の者	Tの者	
					出願コード	出願コード	
小学校教諭 (全県、数理、英語、勤務地域限定)	A	小学校	全県	1000	1004	1093	
	B1	小学校	石見地域	1005	1008	1093	
	B2	小学校	隠岐地域	1006	1009	1093	
	C	小学校	数理・全県	1010	1014	1013	
	D1	小学校	数理・石見地域	1015	1018	1013	
	D2	小学校	数理・隠岐地域	1016	1019	1013	
	U	小学校	英語・全県	1020	1024	1023	
	V1	小学校	英語・石見地域	1025	1028	1023	
	V2	小学校	英語・隠岐地域	1026	1029	1023	
	中学校教諭 (全県、勤務地域限定、特別支援教育担当)	E	中学校	国語・全県	2010	2014	2013
		E	中学校	社会・全県	2020	2024	2023
		E	中学校	数学・全県	2030	2034	2033
		E	中学校	理科・全県	2040	2044	2043
		E	中学校	英語・全県	2090	2094	2093
		E	中学校	音楽・全県	2110	2114	2113
		E	中学校	美術・全県	2120	2124	2123
		E	中学校	保健体育・全県	2150	2154	2153
		E	中学校	技術・全県	2320	2324	2323
		E	中学校	家庭・全県	2310	2314	2313
		F1	中学校	国語・石見地域	2015	2018	2013
		F1	中学校	社会・石見地域	2025	2028	2023
		F1	中学校	数学・石見地域	2035	2038	2033
		F1	中学校	理科・石見地域	2045	2048	2043
		F1	中学校	英語・石見地域	2095	2098	2093
		F1	中学校	音楽・石見地域	2115	2118	2113
		F1	中学校	保健体育・石見地域	2155	2158	2153
		F2	中学校	社会・隠岐地域	2026	2029	2023
		F2	中学校	数学・隠岐地域	2036	2039	2033
G		中学校	特別支援教育担当・国語	2011	2012	2013	
G		中学校	特別支援教育担当・社会	2021	2022	2023	
G		中学校	特別支援教育担当・数学	2031	2032	2033	
G		中学校	特別支援教育担当・理科	2041	2042	2043	
G		中学校	特別支援教育担当・英語	2091	2092	2093	
G		中学校	特別支援教育担当・音楽	2111	2112	2113	
G		中学校	特別支援教育担当・美術	2121	2122	2123	
G		中学校	特別支援教育担当・保健体育	2151	2152	2153	
G		中学校	特別支援教育担当・技術	2321	2322	2323	
G		中学校	特別支援教育担当・家庭	2311	2312	2313	
高等学校教諭 (全県)		H	高等学校	国語・全県	3010	3014	3013
		H	高等学校	地理歴史及び公民・全県	3170	3174	3173
		H	高等学校	数学・全県	3030	3034	3033
	H	高等学校	物理・全県	3040	3044	3043	
	H	高等学校	化学・全県	3050	3054	3053	
	H	高等学校	生物・全県	3060	3064	3063	
	H	高等学校	英語・全県	3090	3094	3093	
	H	高等学校	音楽・全県	3110	3114	3113	
	H	高等学校	美術・全県	3120	3124	3123	
	H	高等学校	保健体育・全県	3150	3154	3153	
	H	高等学校	家庭・全県	3310	3314	3313	
	H	高等学校	情報・全県	3350	3354	3353	
	H	高等学校	園芸・全県	3410	3414	3413	
	H	高等学校	畜産・全県	3460	3464	3463	
	H	高等学校	電気・全県	3520	3524	3523	
	H	高等学校	機械・全県	3530	3534	3533	
	H	高等学校	建築・全県	3540	3544	3543	
	H	高等学校	商業・全県	3610	3614	3613	
	H	高等学校	漁業・全県	3730	3734	3733	
	H	高等学校	製造・全県	3750	3754	3753	
高等学校教諭 (勤務地域限定：採用から10年以上勤務)	J1	高等学校	家庭・石見地域	3315	3318	3313	
	J2	高等学校	国語・隠岐地域	3016	3019	3013	
	J2	高等学校	地理歴史及び公民・隠岐地域	3176	3179	3173	
	J2	高等学校	数学・隠岐地域	3036	3039	3033	
	J2	高等学校	物理・隠岐地域	3046	3049	3043	
	J2	高等学校	化学・隠岐地域	3056	3059	3053	
	J2	高等学校	生物・隠岐地域	3066	3069	3063	
	J2	高等学校	英語・隠岐地域	3096	3099	3093	
	J2	高等学校	保健体育・隠岐地域	3156	3159	3153	
	J2	高等学校	家庭・隠岐地域	3316	3319	3313	
	高等学校教諭 (社会人を対象とした選考)	L	高等学校	特別免許状・園芸	3418	3418	3413
		L	高等学校	特別免許状・畜産	3468	3468	3463
L		高等学校	特別免許状・電気	3528	3528	3523	
L		高等学校	特別免許状・機械	3538	3538	3533	
L		高等学校	特別免許状・建築	3548	3548	3543	
L		高等学校	特別免許状・商業	3618	3618	3613	
L		高等学校	特別免許状・漁業	3738	3738	3733	
L		高等学校	特別免許状・製造	3758	3758	3753	
高等学校教諭 (助教諭として採用する選考)		M	高等学校	臨時免許状・電気	3529	3529	3523
		M	高等学校	臨時免許状・機械	3539	3539	3533
	M	高等学校	臨時免許状・建築	3549	3549	3543	
特別支援学校教諭 (小学部、中学部、中学・高等部)	N	特別支援学校	小学部	4000	4004	4003	
	O	特別支援学校	中学部・技術	5320	5324	5323	
	P	特別支援学校	中高・国語	6010	6014	6013	
	P	特別支援学校	中高・社会及び地理歴史	6050	6054	6053	
	P	特別支援学校	中高・数学	6030	6034	6033	
	P	特別支援学校	中高・理科	6040	6044	6043	
	P	特別支援学校	中高・英語	6090	6094	6093	
	P	特別支援学校	中高・音楽	6110	6114	6113	
	P	特別支援学校	中高・美術	6120	6124	6123	
	P	特別支援学校	中高・保健体育	6150	6154	6153	
	P	特別支援学校	中高・家庭	6310	6314	6313	
	養護教諭(全県)	R	養護教諭	全県	7010	7014	7013
S		栄養教諭	全県	8010	8014	8013	

障がいのある方を対象とした選考(全校種・全職種)：募集区分 T(上記各募集区分)

教員免許一覽表

校種・種類	教科・領域	校種・種類	教科・領域
小学校教諭 専修	小学校専修	高等学校教諭 一種	高校一種 国語
小学校教諭 一種	小学校一種		高校一種 社会
小学校教諭 二種	小学校二種		高校一種 数学
中学校教諭 専修	中学校専修 国語		高校一種 理科
	中学校専修 社会		高校一種 英語
	中学校専修 数学		高校一種 音楽
	中学校専修 理科		高校一種 美術
	中学校専修 英語		高校一種 工芸
	中学校専修 音楽		高校一種 書道
	中学校専修 美術		高校一種 保健体育
	中学校専修 保健体育		高校一種 保健
	中学校専修 保健		高校一種 地理歴史
	中学校専修 家庭		高校一種 公民
	中学校専修 技術		高校一種 看護
	中学校専修 職業		高校一種 看護実習
	中学校専修 職業指導		高校一種 家庭
	中学校専修 職業実習		高校一種 家庭実習
	中学校専修 宗教		高校一種 農業
	中学校専修 外国語		高校一種 農業実習
中学校教諭 一種	中学校一種 国語		高校一種 工業
	中学校一種 社会		高校一種 建築
	中学校一種 数学		高校一種 工業実習
	中学校一種 理科		高校一種 商業
	中学校一種 英語		高校一種 情報処理
	中学校一種 音楽		高校一種 情報
	中学校一種 美術		高校一種 情報技術
	中学校一種 保健体育		高校一種 情報実習
	中学校一種 保健		高校一種 商業実習
	中学校一種 家庭		高校一種 水産
	中学校一種 技術		高校一種 水産実習
	中学校一種 職業		高校一種 商船
	中学校一種 職業指導		高校一種 商船実習
	中学校一種 職業実習		高校一種 職業指導
	中学校一種 宗教		高校一種 宗教
	中学校一種 外国語		高校一種 柔道
中学校教諭 二種	中学校二種 国語		高校一種 剣道
	中学校二種 社会		高校一種 外国語
	中学校二種 数学		高校一種 計算実務
	中学校二種 理科		高校一種 インテリア
	中学校二種 英語		高校一種 デザイン
	中学校二種 音楽		高校一種 福祉
	中学校二種 美術		高校一種 福祉実習
	中学校二種 保健体育		
	中学校二種 保健	特別支援学校教諭 専修	特支専修 視覚障害者に関する教育領域
	中学校二種 家庭		特支専修 聴覚障害者に関する教育領域
	中学校二種 技術		特支専修 知的障害者に関する教育領域
	中学校二種 職業		特支専修 肢体不自由者に関する教育領域
	中学校二種 職業指導		特支専修 病弱者に関する教育領域
	中学校二種 職業実習	特別支援学校教諭 一種	特支一種 視覚障害者に関する教育領域
	中学校二種 宗教		特支一種 聴覚障害者に関する教育領域
	中学校二種 外国語		特支一種 知的障害者に関する教育領域
			特支一種 肢体不自由者に関する教育領域
			特支一種 病弱者に関する教育領域
高等学校教諭 専修	高校専修 国語	特別支援学校教諭 二種	特支二種 視覚障害者に関する教育領域
	高校専修 社会		特支二種 聴覚障害者に関する教育領域
	高校専修 数学		特支二種 知的障害者に関する教育領域
	高校専修 理科		特支二種 肢体不自由者に関する教育領域
	高校専修 英語		特支二種 病弱者に関する教育領域
	高校専修 音楽	特別支援学校自立 教科教諭 一種	特支自立教科一種 理療
	高校専修 美術		特支自立教科一種 理学療法
	高校専修 工芸		特支自立教科一種 音楽
	高校専修 書道		特支自立教科一種 理容
	高校専修 保健体育		特支自立教科一種 特殊技芸
	高校専修 保健	特別支援学校自立 教科教諭 二種	特支自立教科二種 理療
	高校専修 地理歴史		特支自立教科二種 理学療法
	高校専修 公民		特支自立教科二種 音楽
	高校専修 看護		特支自立教科二種 理容
	高校専修 看護実習		特支自立教科二種 特殊技芸
	高校専修 家庭	特別支援学校自立 活動教諭 一種	特支自立活動一種 視覚障害教育
	高校専修 家庭実習		特支自立活動一種 聴覚障害教育
	高校専修 農業		特支自立活動一種 肢体不自由教育
	高校専修 農業実習		特支自立活動一種 言語障害教育
	高校専修 工業	盲学校教諭 専修	盲学校専修
	高校専修 工業実習	盲学校教諭 一種	盲学校一種
	高校専修 商業	盲学校教諭 二種	盲学校二種
	高校専修 情報処理	聾学校教諭 専修	聾学校専修
	高校専修 情報	聾学校教諭 一種	聾学校一種
	高校専修 情報技術	聾学校教諭 二種	聾学校二種
	高校専修 情報実習	養護学校教諭 専修	養護学校専修
	高校専修 商業実習	養護学校教諭 一種	養護学校一種
	高校専修 水産	養護学校教諭 二種	養護学校二種
	高校専修 水産実習	養護教諭 専修	養護教諭専修
	高校専修 商船	養護教諭 一種	養護教諭一種
	高校専修 商船実習	養護教諭 二種	養護教諭二種
	高校専修 職業指導	栄養教諭 専修	栄養教諭専修
	高校専修 宗教	栄養教諭 一種	栄養教諭一種
	高校専修 柔道	栄養教諭 二種	栄養教諭二種
	高校専修 剣道	幼稚園教諭 専修	幼稚園専修
	高校専修 外国語	幼稚園教諭 一種	幼稚園一種
	高校専修 計算実務	幼稚園教諭 二種	幼稚園二種
	高校専修 インテリア		
	高校専修 デザイン		
	高校専修 福祉		
	高校専修 福祉実習		

特例区分リスト

特例区分	説明
0: 特例なし	(特例の要件等については、実施要項を確認してください。)
1: 全免除(現職教諭)	・1 特例区分1 全免除(現職教諭で要件を満たす者)
2: 一部免除(現職教諭)	・2 特例区分2 一部免除(現職教諭で要件を満たす者)
3: 全免除(前年度第2次試験受験者)	・3 特例区分3 全免除(前年度第2次試験受験者で要件を満たす者)
4: 一部免除(前年度第2次試験受験者)	・4 特例区分4 一部免除(前年度第2次試験受験者で要件を満たす者)
5: 一部免除(過去に正規採用教諭)	・5 特例区分5 一部免除(過去に正規採用教諭であった者で要件を満たす者)
6: 一部免除(大学推薦者)	・6 特例区分6 一部免除(大学等の学長又は学部長等から推薦を受けた者で要件を満たす者)
7: 一部免除(教職大学院修了者)	・7 特例区分7 一部免除(教職大学院修了者及び修了見込者で要件を満たす者)

大学等区分リスト

大学等区分
国立大学
公立大学
私立大学
短期大学
高卒等
その他

大学院等区分リスト

大学院等区分
国立の大学院
公立の大学院
私立の大学院
国立の教職大学院
私立の教職大学院
その他

他大学等区分リスト

他大学等区分
国立大学
公立大学
私立大学
短期大学
その他

養成課程区分リスト

養成課程区分	説明
1: 教員養成系	・1 教員養成系学部・課程等(例:教育学部)
2: その他	・2 その他の学部等

養成課程区分(院)リスト

養成課程区分	説明
1: 教員養成系	・1 教員養成系
2: その他	・2 その他

修学区分リスト

修学区分	説明
見込	卒業(修了)見込
卒業	卒業
修了	修了
中退	中退
転出	転出

修学区分(院)リスト

修学区分(院)	説明
見込	修了見込
修了	修了
中退	中退
転出	転出

現職種区分リスト

勤務先・職種等		
県内公立小学校教諭	県内公立特別支援学校教諭	私立学校教諭
県内公立小学校助教諭	県内公立特別支援学校助教諭	私立学校助教諭
県内公立小学校講師(常勤)	県内公立特別支援学校講師(常勤)	私立学校講師(常勤)
県内公立小学校講師(非常勤)	県内公立特別支援学校講師(非常勤)	私立学校講師(非常勤)
県内公立中学校教諭	県外公立学校教諭(正規採用)	幼稚園教諭・助教諭・講師
県内公立中学校助教諭	県外公立学校助教諭	その他の教職員
県内公立中学校講師(常勤)	県外公立学校講師(常勤)	公務員
県内公立中学校講師(非常勤)	県外公立学校講師(非常勤)	会社員
県内公立高等学校教諭	国立学校教諭	その他
県内公立高等学校助教諭	国立学校助教諭	無職
県内公立高等学校講師(常勤)	国立学校講師(常勤)	学生、院生
県内公立高等学校講師(非常勤)	国立学校講師(非常勤)	

- *「教諭」には、養護教諭及び栄養教諭を含む。
- *「講師(常勤)」には、臨時的任用(常勤)の養護助教諭等及び育休代替等の任期付教員を含む。
- *「講師(非常勤)」とは、週当たりの時間数を定めて任用されている者。
- *「その他の教職員」とは、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、学校事務職員等として正規あるいは臨時的に任用されている者。
- *「その他」には、県庁等の臨時職員、大学の科目等履修生を含む。

経験職種区分リスト

経験職種区分	説明
新規学卒	新規学卒(令和4年3月卒業・修了者)
教職経験あり	教職経験あり(正規採用教員又は臨時的任任教員、非常勤教員経験者)
企業等のみあり	企業等のみあり(教職以外の勤務経験のみある者(アルバイト等は除く))
その他既卒	その他既卒(既卒者で職歴のない者)

和暦西暦早見表

和暦	西暦
昭和37年	1962年
昭和38年	1963年
昭和39年	1964年
昭和40年	1965年
昭和41年	1966年
昭和42年	1967年
昭和43年	1968年
昭和44年	1969年
昭和45年	1970年
昭和46年	1971年
昭和47年	1972年
昭和48年	1973年
昭和49年	1974年
昭和50年	1975年
昭和51年	1976年
昭和52年	1977年
昭和53年	1978年
昭和54年	1979年
昭和55年	1980年
昭和56年	1981年
昭和57年	1982年
昭和58年	1983年
昭和59年	1984年
昭和60年	1985年

和暦	西暦
昭和61年	1986年
昭和62年	1987年
昭和63年	1988年
昭和64年・平成元年	1989年
平成2年	1990年
平成3年	1991年
平成4年	1992年
平成5年	1993年
平成6年	1994年
平成7年	1995年
平成8年	1996年
平成9年	1997年
平成10年	1998年
平成11年	1999年
平成12年	2000年
平成13年	2001年
平成14年	2002年
平成15年	2003年
平成16年	2004年
平成17年	2005年
平成18年	2006年
平成19年	2007年
平成20年	2008年
平成21年	2009年

和暦	西暦
平成22年	2010年
平成23年	2011年
平成24年	2012年
平成25年	2013年
平成26年	2014年
平成27年	2015年
平成28年	2016年
平成29年	2017年
平成30年	2018年
平成31年・令和元年	2019年
令和2年	2020年
令和3年	2021年
令和4年	2022年
令和5年	2023年
令和6年	2024年
令和7年	2025年
令和8年	2026年
令和9年	2027年
令和10年	2028年
令和11年	2029年
令和12年	2030年
令和13年	2031年
令和14年	2032年
令和15年	2033年
令和16年	2034年